

2016年4月13日

「ヤクルトレディ」の新シリーズCMがスタート

ヤクルトレディの魅力を、ドラマ仕立ての演出で表現

株式会社ヤクルト本社（社長 根岸 孝成）では、当社契約タレントを起用した「ヤクルトレディ」の新シリーズCMを4月15日から放送します。

この度放送となるのは「いい毎日とヤクルトさん 笑顔」篇（15秒、30秒）と「いい毎日とヤクルトさん 保育所」篇（15秒）の全2篇となります。「タフマン」の広告でおなじみの伊東四朗さんをはじめ、「ミルージュ」のCMに出演した川口春奈さん、そして前回「ヤクルトレディ」のCMから引き続きの出演となる藤井美菜さんが登場。「いい毎日には、ヤクルトさんがいる」をメインテーマに、ヤクルトレディの魅力を様々な角度からお届けします。



【広告の目的】

「私もやってみたい」ヤクルトレディの様々な魅力を訴求

ヤクルトの独自の販売チャネルである「ヤクルトレディ」。新たに働きたいと思っている人から、現在ヤクルトレディとして働いている人まで、多くの女性に向けてヤクルトレディの魅力を伝えることを目的としています。具体的には小さいお子さんがいるお母さん世代に向けて、ヤクルトならではの育児サポート体制の案内や、商品だけでなく笑顔も届ける存在としてヤクルトレディを描くなど、ヤクルトレディの魅力を様々な側面から訴求します。

【広告の特徴①】

伊東四朗さんが棟梁役に！ドラマで描くヤクルトレディの魅力

伊東四朗さんが棟梁役で登場。その孫娘役として川口春奈さん、さらにヤクルトレディであり川口さんの姉役として藤井美菜さんが出演。演技力が光るキャストに、ドラマ性の高い演出が加わることで、エンタメ要素溢れる仕上がりに。ヤクルトレディのターゲット層はもちろん、夫やご両親などご家族全員でお楽しみいただける内容になっています。

【広告の特徴②】

「ヤクルト 400」のテレビCMと連動した相乗効果

出演者の設定は4月21日からオンエアスタートの「ヤクルト 400」のCMと連動。工務店の棟梁である伊東さんやその孫娘で大学生の川口さん、川口さんの姉でヤクルトレディの藤井さんの設定を共通にすることで、イメージの相乗効果を狙います。

■シリーズ各テーマ

「笑顔」：ヤクルトレディの仕事は商品を届けるだけじゃなく、笑顔も届ける仕事。

「保育所」：ヤクルトは保育所があるからこそ、働くママさんも安心できる。

■撮影中のエピソード

いい味だしてる、下町の工務店。

撮影用のセットだということをつい忘れてしまうくらい、いかにもどこかにありそうな昔ながらの工務店。さびた自転車に年季の入った看板。こういうお店ってうるさい職人さんがいるんだよね、と思っただけなんです、いるんです。今日も、朝から、お弟子さんへの熱血指導が始まりそうです。



何百回もケンカしてきた祖父と孫みたいに。

ケンカのシーンでも、ヤクルトさんにほっこりする場面でも、息のあった演技を見せてくださった伊東さんと川口さん。監督さんも注文のつけようがなく、1発 OK の連続でした。たった30秒のCMの間にも、いろいろな表情を見せてくれました。



自然と笑顔が輝く橋

朝いちばんの撮影は、見晴らしのいい陸橋から。広々とした遊歩道へとつながっていて、ランニングに、ワンちゃんのお散歩にと、この街のみなさんに愛されている橋なんです。この日は晴天でとっても撮影日和。ここを歩くヤクルトさん役の藤井さんも、笑顔がいつそうさわやかに輝いていました。



■出演者プロフィール

伊東四朗(いとう しろ)さん



1937年東京都生まれ。78歳。58年に軽演劇の石井均率いる劇団「笑う仲間」に参加し浅草松竹演芸場でデビュー。61年に三波伸介、戸塚睦夫と「ぐうたらトリオ」を結成。62年には「てんぷくトリオ」と改名。65年の日本テレビ『九ちゃん!』でレギュラーに抜擢される。75年のTBS『笑って!笑って!60分』では小松政夫演じる「小松の親分さん」との絶妙な掛け合いを見せる。76年のテレビ朝日『みごろ!たべごろ!笑いごろ!!』では、「ベンジャミン伊東」の名で唄い踊ったバカバカしい「電線音頭」で世間を騒がす。83年にはNHK連続テレビ小説『おしん』のシリアスな父親役を演じる。以後も多数のテレビドラマ・映画・クイズ番組や歌番組の司会、そして、ラジオのパーソナリティーとしても多彩ぶりを発揮している。八面六臂の活躍の一方で、「笑い」にこだわった舞台を創りだしている。97年三宅裕司とコントライブ『いい加減にしてみました』(2002、2010にも上演)。04年には「伊東四朗一座旗揚げ解散公演」を上演。好評を博す。現在不定期ではあるが、年一回は舞台に出演。“喜劇役者としてのこだわり”を持ち続けている。

川口春奈(かわぐち はるな)さん



1995年2月10日生まれ。長崎県出身。ニコラモデルオーディションでグランプリを受賞し、芸能活動を開始。2009年のフジテレビ月9ドラマ「東京 DOGS」で女優デビュー。2010年、雑誌「日経トレンドィが選ぶ今年の顔」に選ばれた。2011年には第90回全国高校サッカー選手権大会の7代目応援マネージャー(イメージガール)に就任。2012年、「桜蘭高校ホスト部」で映画初主演。以後、映画やドラマ・CM・舞台など幅広く活躍中。2016年、映画「クリーピー」、「にがくてあまい」、2017年には映画「一週間フレンズ」が公開予定。

藤井美菜(ふじい みな)さん



2006年「シムソンズ」(佐藤祐市監督)で映画デビューし、本格的に芸能活動を開始。同年には第88回全国高等学校野球選手権大会の朝日新聞のポスター及び「ビクター・甲子園ポスター」キャンペーンのイメージキャラクターに抜擢されるなどし、話題を集める。その後、ドラマ「ブラッディ・マンディ」シリーズ(TBS)、映画「武士の家計簿」(森田芳光監督)、「女子-ズ」(福田雄一監督)など、映画、ドラマを中心に活躍。2012年、韓国でも活動を開始し、2013年、「富川国際ファンタスティック映画祭」広報大使、連続ドラマ出演など活動の幅を広げ、国際的にも高い人気を博している。2016年、出演映画『猟奇的な二番目の彼女(仮)』(チョ・グンシク監督)がアジア各国で公開、秋には、映画『デスノート 2016(仮)』が公開予定。